

2026年度 サマーセミナー実施要項

1. 概要

弘前大学の各センターが実施するサマーセミナーに参加し、実習形式のSTEAMプログラム（自然科学・エンジニアリング・地域文化等）を体験することで、大学での学びに早期に触れることができます。

2. 受講対象者：高校1～3年生の希望者

3. 参加対象セミナー：下記の「サマーセミナー一覧」から参加するセミナーを選択し、当日参加します。（複数選択可）

ただし、希望者数が受入可能人数を超過した場合には、抽選等により参加者を調整させていただく場合があります。

申込方法：協定校は各高校で取りまとめの上、申込みください。

受講料等：受講料は無料、交通費等は自己負担となります。

申し込み〆切 令和8年6月30日（火）

4. 修了【協定校のみ】

サマーセミナーへの参加に加えて、各セミナー終了後にレポートを提出することで修了となります。レポートの提出は全ての受講者に必須です。

レポート課題に「共通レポート」とある場合は、後日お知らせする「2026年度弘前大学サマーセミナー受講について」に記載しますので、そこから提出してください。

レポート課題は「共通レポート」以外は参加する各セミナーから別途指示がありますので、指示に従ってください。

修了要件を満たした方には、修了証を交付します。

5. 受講後の感想等についてアンケートの回答をお願いします。

提出締切：【弘前開催】令和8年8月31日（月）【北海道開催】9月25日（金）

【弘前開催】

学部・センター名	企画番号	タイトル	内容（概要）	実施日	開催時間	実施場所	受入可能人数	特記事項	受講者負担額	レポート課題	備考
北日本考古学研究センター	1	土器や石器に触れながら大昔の暮らしを考えてみよう	センターでは毎年、発掘調査を実施しており出土品の分析を行っています。歴史学では昔のオリジナルからいかにか情報を読み取っていくかが重要です。そこで、考古学の初歩として実際に、拓本という技術を使って実物の土器の二次元化を行います。またセンター内の展示室を特別に見学します。これら学問の基礎的な実習を通じて大昔の暮らしの復元法や活用法を学んでいきます。	8月9日	(日) 10:00～12:00	総合教育棟考古学実習室、北日本考古学研究センター展示室	10	実験を行うため、汚れても良い服装で参加すること	無料	共通レポート	
	2	津軽塗創作体験ワークショップ —素材×動きの組み合わせで自分だけの模様をつくらう—	青森県を代表する伝統工芸「津軽塗」の工程を、実際の技法に沿って体験するワークショップです。安全面に配慮し、漆の代わりにアクリル塗料等を用いますが、事前に凹凸をつくり、それを塗り隠した上で研ぎ出すことで、凹凸が模様として現れる、「津軽塗」の工程を再現します。身の回りの素材も活用しながら、偶然性と創造性が交差する「世界に1つだけの模様」を生み出します。地域文化と創造的思考を同時に学べる、探究型のものづくり体験です。	8月5日	(水) 13:00～16:00	弘前工業研究所（2階実験室） 住所：弘前市扇町1丁目1-8	40	汚れても良い服装で参加すること	無料	共通レポート	
次世代ウェルビーイング研究センター	3	サウンド・エデュケーション・ワークショップ —環境音を基盤にしたオンガクの生成—	日常の音環境（soundscape）に耳を澄ますことから始まるワークショップです。本活動では、①どこにでもありそうで、その場限りにしか起こらない日常の音体験と、音楽との繋がりを考えること、②それぞれの日常の環境音から音楽をつくること、を通じて、フレキシブル（柔軟）でインクルーシブ（包摂的）な創作活動を学びます。	8月9日	(日) 14:00～16:00	教育学部音楽棟2階音楽ホール	20		無料	共通レポート	
	4	うるしてつながる共生社会	青森県では、就労継続支援B型事業所きりんの里と林業コンサルタントミズが、ウルシの植栽を通して、障がい者の安定的かつ持続可能な労働の確保、放置山林の持続的な活用・維持を目指す「きりんうるしプロジェクト」をはじめしています。次世代ウェルビーイング研究センターでは、このプロジェクトのウルシ植栽活動に高校生、大学生が参加する高大連携STRAM教育を試行しています。このセミナーでは、青森県とウルシとの関わり包括的に学びます。	8月18日	(火) 9:30～12:40	ヒロ4階市民文化交流館ホール	40	大学コンソーシアム学都ひろさき令和8年度共通授業の一部を兼ねます	無料	共通レポート	
宇宙物理学研究センター	5	宇宙に関する講演会	講演会では、最新の宇宙研究に関して、数式をなるべく使わずに解説します。講演会終了後、関連する宇宙分野に関する質問を受け付け、自由に議論できる時間を設けます。	8月20日	(木) 14:00～15:30 質疑応答 15:30～16:00	理工学部2号館11番教室	20		無料	講義に関する自由作文	
医用システム創造フロンティア	6	コンピュータ支援設計CADの体験	コンピュータ上で機械部品の3次元モデルをデザインしてみます。また、駆動機構の動作をシミュレートしてみます。	8月7日	(金) 13:00～15:00	情報基盤センター実習室	20		無料	共通レポート	

学部・センター名	企画番号	タイトル	内容（概要）	実施日	開催時間	実施場所	受入可能人数	特記事項	受講者負担額	レポート課題	備考	
理工学部・農学生命科学部・教育学部		「化学への招待」弘前大学一日体験化学教室		午前以最先端化学に関する講義と、午後テーマごとに分かれて科学実験を行います。 (https://www.st.hirosaki-u.ac.jp/form-chemistry2026.html)	7月25日	(土)	12:15～16:30	理工学部1号館 玄関にて受付	80 (一般参加と合わせて)	実験を行うため、汚れても良い服装で参加すること ※ 当日は、八戸駅から弘前大学まで、貸し切りバス（有料、八戸駅－弘前大学片道1500円）を運行することを考えています。 利用希望者は、申し込みの際お知らせください。なお、これは利用希望者の調査のためであり、利用が決定されるものではありません。 利用希望者には、後日、e-mailにて、運航スケジュールなど詳細を伝え、実際に利用するか確認を行います。 また、利用希望者が少ない場合は、運行を取りやめることもあります。	無料	講義・実験に関する感想について記載してもらうアンケートを実施する
	7-A	「色で測る!! -ドリンク剤中の鉄の定量-」										
	7-B	「見えない世界が見える？ X線でキラキラ結晶をのぞこう」										
	7-C	「果物のおいを作る」・「ルミノールを用いた発光反応」										
	7-D	「葉緑素の正体を暴け！ -水素結合の違いによって成分を分離-」										
	7-E	「DNA抽出実験 + VRで見る！ -光るタンパク質の正体-」										
	7-F	「まるで生き物！？ 温度を感じるふしぎなプラスチックをつくる」										
	7-G	「色の変化を追跡せよ！ -錯体における置換反応速度の解析-」										
	7-H	「コンピュータの中で分子をつくる」										
	7-I	「色が変わる無機高分子」・「色素増感太陽電池」										
	7-J	「医療分野で活躍する磁性ナノ粒子をつくる」										
7-K	「電気を通すプラスチックをつくってみよう」											
白神自然環境研究センター	8	白神の自然観察と調査・研究紹介	西目屋村の白神自然観察園を散策し、白神山地の自然について学ぶほか、園内で行われているさまざまな調査・研究活動について解説を行います。	8月9日	(日)	13:00～15:00	弘前大学白神自然観察園（住所：西目屋村川原平大川添101-1）	5	野外での活動を行うため、汚れても良く動きやすい服装と靴で参加し、雨具（レインコート）を持参すること。	無料	白神山地の保全・活用についてレポートを課し（500字程度）、その内容で評価する。	
教養教育開発実践センター	9-A	Discover HIRODAI in English !	English Loungeでオリエンテーションを行った後、留学生や日本人学生がTAとして付き添い、キャンパス内を英語を使いながらScavenger Hunt（宝探し）のアクティビティを行います。高校生にとって英語の実践的な練習と、気軽なオープンキャンパス前の弘前大学のキャンパス案内にもなるプロジェクトです。	8月7日	(金)	10:20～11:50	English Lounge と、キャンパス内の様々なロケーション	各回 15名	動きやすい服装で参加すること。	無料	共通レポート	
	9-B		14:20～15:50									
	10	津軽の音楽文化についての授業	津軽三味線や津軽手踊りの基本知識を講義で得た上で文化人類学的な観点から考察します。また、三味線と手踊りの体験を通して身体的にその理解を深めます。	8月7日	(金)	14:20～15:50	総合教育棟202	15		無料	共通レポート	
数理・データサイエンス教育センター	11	AIはなぜ私の好みわかるの？「レコメンド」の魔法	普段使っている動画配信やSNSで「おすすめ」が表示される仕組みを、カードゲーム形式で分かりやすく解説。AIが個人の好みをどう学習しているかを体験的に学びます。	8月7日	(金)	13:00～15:00	総合教育棟206	30	スマホを持参すること。スマホでデータの入力等を行います。	無料	共通レポート	
研究推進部	12	地域課題から考える起業体験ワークショップ	弘前大学では、学生の起業支援や大学の研究技術を生かしたスタートアップ企業の設立に力を入れており、学生向けに「起業」や「ビジネス」をテーマにした授業を開講しています。今回は弘前市内でITを活用したりご栽培や商品開発を行っている農業ベンチャーの経営者のお話を聞いたのち、アイデアの発想法や課題設定に関するワークショップを行って「起業家」の考え方を体験します。昨年度まで開催していた「けっぱれ！ 高校生起業家塾」に引き続き実施します。	8月7日	(金)	13:30～16:30	オープンイノベーションプラザ	30	スマホまたはタブレットを持参すること。 質問や意見があればスマホから入力してもらいます。 筆記用具を持参すること。	無料	共通レポート	

2026年度 サマーセミナー実施要項

1. 概要

弘前大

2. 受講対象者：高校1～3年生の希望者

3. 参加対象セミナー：下記の「サマーセミナー一覧」から参加するセミナーを選択し、当日参加します。（複数選択可）

ただし、希望者数が受入可能人数を超過した場合には、抽選等により参加者を調整させていただく場合があります。

申込方法：協定校は各高校で取りまとめの上、申込みください。

受講料等：受講料は無料、交通費等は自己負担となります。

申し込み〆切 令和8年6月30日（火）

4. 修了【協定校のみ】

サマーセミナーへの参加に加えて、各セミナー終了後にレポートを提出することで修了となります。レポートの提出は全ての受講者に必須です。

レポート課題に「共通レポート」とある場合は、後日お知らせする「2026年度弘前大学サマーセミナー受講について」に記載しますので、そこから提出してください。

レポート課題は「共通レポート」以外は参加する各セミナーから別途指示がありますので、指示に従ってください。

修了要件を満たした方には、修了証を交付します。

5. 受講後の感想等についてアンケートの回答をお願いします。

提出締切：【弘前開催】令和8年8月31日（月）【北海道開催】9月25日（金）

【北海道開催】

学部・センター名	企画番号	タイトル	内容（概要）	実施日	開催時間	実施場所	受入可能人数	特記事項	受講者負担額	レポート課題	備考
北日本考古学研究中心	13-A	遺跡発掘調査現地説明会・体験会	センターでは毎年夏休み期間中に発掘調査を行っています。実際に現地に来ていただき、縄文時代の説明会と発掘調査に参加します。調査の実際と出土したの2千年前の資料を間近かで観察することで座学では得られないフィールド学としての考古学を実感できます。	9月12日	（土）13:00～15:00	北海道北斗市下添山遺跡発掘現場 住所：北斗市常盤3丁目42	5	・保険加入必要 ・現地で作業するため、汚れても良く動きやすい服装（ジャージ・運動靴がよい）で参加すること	無料 ※但し現地までの交通費は各自負担	共通レポート	詳細な日時・場所、などの詳細は参加者に合わせて別途打ち合わせます。
	9月19日			（土）13:00～15:00	5						
人文社会科学部	14	社会調査入門	アンケートやフィールドワークについて学びます。アンケートをおこなう時に気をつけることや観察・聞き取りのコツを学び、社会調査を体験してみましよう。	9月12日	（土）13:00～16:00	札幌サテライト1604	20	筆記用具持参	無料	授業内のワーク課題で評価する	
次世代ウェルビーイング研究センター	15	津軽塗創作体験ワークショップ —素材×動きの組み合わせで自分だけの模様をつくらう—	青森県を代表する伝統工芸「津軽塗」の工程を、実際の技法に沿って体験するワークショップです。安全面に配慮し、漆の代わりにアクリル塗料等を用いますが、事前に凹凸をつくり、それを塗り隠した上で研ぎ出すことで、凹凸が模様として現れる、「津軽塗」の工程を再現します。身の回りの素材も活用しながら、偶然性と創造性が交差する「世界に1つだけの模様」を生み出します。地域文化と創造的思考を同時に学べる、探究型のものづくり体験です。	9月12日	（土）13:00～16:00	札幌サテライト1212	40	汚れても良い服装で参加すること	無料	共通レポート	
医用システム創造フロンティア	16	コンピュータ支援設計CADの体験	コンピュータ上で機械部品の3次元モデルをデザインしてみます。また、駆動機構の動作をシミュレートしてみます。	9月12日	（土）10:00～12:00	札幌サテライト1212	10	ノートパソコン（WindowsあるいはMac）持参 ※1	無料	共通レポート	札幌サテライト住所：札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 12F
	17	力学のVRシステムを作ろう	シーソー上を滑り落ちる物体の運動に対するVRシステムを例に、システムの作成を通して、その構造を学びます。このシステムは、計測、シミュレーション、提示、感覚フィードバック、4つの技術要素から成り立っています。基礎物理の履修を終えた生徒さん向きになりますが、履修中の生徒さんでも十分理解できる内容になっています。	9月12日	（土）9:30～12:00	札幌サテライト1207	10	ノートパソコン（Windows）持参 携帯電話（カメラを 사용합니다）、筆記用具を持参してください。 ※2	無料	共通レポート	

学部・センター名	企画番号	タイトル	内容（概要）	実施日		開催時間	実施場所	受入可能人数	特記事項	受講者負担額	レポート課題	備考
数理・データサイエンス教育センター	18	AIはなぜ私の好みかわかるの？「レコメンド」の魔法	普段使っている動画配信やSNSで「おすすめ」が表示される仕組みを、カードゲーム形式で分かりやすく解説。AIが個人の好みをどう学習しているかを体験的に学びます。	9月12日	(土)	13:00～15:00	札幌サテライト1207	10	スマホを持参すること。スマホでデータの入力等を行います。	無料	共通レポート	

※1 ※最新のWebブラウザが使えること(Google Chrome, Microsoft Edge, Safari等)

マウス持参

ACアダプタ持参

Googleアカウントを用意すること


※2 ノートパソコンは各自ご準備ください。ノートパソコンに必要な仕様は以下の通りで、高性能のものである必要はありません。

・OSはWindows11

・USB type-A ポートを1口以上備えていること

・ACアダプタ

また、次のソフトウェアを事前に公式サイトからダウンロードし、インストールしてください。いずれも無償で使用できます。不慣れな場合は、参考サイトをご覧ください。

(1)  Arduino IDE

公式サイト <https://www.arduino.cc/en/software/>

参考サイト：【Arduino IDE】初心者向けインストール手順&トラブル完全対策ガイド（Windows環境）#ArduinoIDE - Qiita

(2)  Processing

公式サイト <https://processing.org/>

参考サイト：プログラミング初心者でも簡単に学べるProcessingの始め方（Windows編） | Webエンジニアのブログ